



実際に足を運んでみる



Step 3

おしゃれなエコハウスをご紹介します



Impression

木のぬくもりが感じられるエコハウスは、オール電化になっていて使い勝手も良く、とってもおしゃれ。印象的だったのが開放感のある吹き抜けとその吹き抜けを通して全体を暖める薪ストーブでした。お風呂もお手洗いも新しく清潔。女性でも気軽に「お試し居住」ができます。



「わざわざ」泊まりたい

都留市のお試し居住プログラム

- 対象者** 移住、または2地域居住を検討されている方で、4名程度までのご家族・グループ。
 - 体験期間** 1泊2日(エコハウス)
※希望日の確認・お申し込みは、お問い合わせフォーム、または電話でご相談ください。
 - 宿泊料** 無料 ※食事などは実費負担となります。
- 詳しいお問合せは
 〓 都留市移住・定住相談センター ☎0554-56-7511

都留市に移住したいけど、なかなか決断できない。それなら一度「お試し居住」はいかがでしょう。移住先をお探しの方、移住に興味をお持ちの方などに、1泊2日無料で都留市に滞在していただき、住環境(医療施設・スーパーまでの距離感など)や趣味(DIY・生涯学習・農業など)、地域住民との交流などを体験してもらうプログラムです。

「お試し居住」でつる暮らし体験



都留市には富士山からの伏流水が湧き出ており、ここ長慶寺は湧水ポイントとして有名。これらの水は上水道や水かけ菜やわさびの栽培に利用されています。

15:00 長慶寺へ到着



都留文科大学は聴講生制度があるので、一般の方でも自由に入ることができます。本校の学生は地域の方との結びつきが強く、かつてはまかない付きの下宿制度も多かったとか。

13:30 都留文科大学へ到着

Check it out



道の駅つる 地産地消レストラン「お勝手場」

住 都留市大原88
☎ 0554-43-1110
営 9時～17時30分 (4月1日～12月30日)
9時～17時 (1月5日～3月31日)



施設内には地場のお野菜やお土産がずらり。市内の農家さんが愛情をこめてつくった新鮮なお野菜は絶品。なんと約120の生産者がこの道の駅に卸しています。

道の駅つるへ到着

エコハウスに集合してオリエンテーション

集合

本日の「お試し居住」report

16:00

エコハウスへ到着 宿泊の準備へ



夏場になると湧水池で美しい梅花藻の花が見ごろとなります。

14:00

図書館と学内食堂へ移動



学内食堂は郷土料理「おつけだんご」などが格安で食べられます。図書館は雑誌などの一般誌から専門書まで貸し出しできます。

11:00

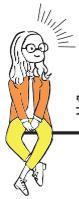
12:00 地産地消レストラン「お勝手場」でランチ



富士湧水ポークをふんだんに使った女性限定メニュー「ワインビネガーソテー」を注文。お肉の甘みとワインビネガーの酸味がマッチしていてとってもおいしい逸品です。

10:30

市内案内へ出発



実際に足を運んでみる

市役所隣の「都留市移住・定住相談センター」では、市民、大学生、移住者を対象に、お茶を飲みながら気軽にまちづくりを語る「エコハウスサロン」を定期的に開催しています。どなたでも参加できますので、一度ご参加してみたいかがでしょうか。

 ジモトの語り場♪

「エコハウスサロン」って楽しい

開催日 原則毎月19日(お申込みいただければ時間等は直接ご連絡します。)
申込み 都留市移住・定住相談センター ☎0554-56-7511



「生涯活躍のまち・つる」って、ナニ？ 移住促進って、市民には関係ないの？
20年後の自分は、親は、子どもは、どんな風に暮らしてる？
移住者だけでなく、住民にも暮らしやすい「都留」とは？
たくさんの『?』を、「都留」に暮らす私たちが意見を出し合って解決したい！

これまでに実施したエコハウスサロンの主な内容

開催場所 カフェソワーズ
平成29年8月18日(金)



都留文学部の学生とOBが新たにオープンさせた、「カフェソワーズ」で開催。参加者は、大学生、移住者の友達、農作業や、カフェの経営、マルシェ開催、寺院運営、古民家の改修など、様々な方々で、人のためやまちのために役立つ事にしていきたいとの話が出ました。

開催場所 西涼寺
平成29年10月19日(木)

当初は都留市内のまちあるきを予定していましたが、雨のため車で目的地である西涼寺へ。都留市の大火の際の状況や写真、都留市の織物歴史についてのお話も興味深く伺いました。普段、近くにあつて知ってはいても、中々訪問する機会はないので、市民も大学生も身近にある都留の宝に気づかされ、新しい物を創る事より、今ある都留市の文化や歴史を再認識し、新しい切り口で見直す事の大切さを参加者全員で感じ取ることができました。



開催場所 エコハウス
平成29年12月19日(火)



都留文学部大学生の発案により、しおりづくりを行うワークショップを開催。入学以来、趣味で撮影してきた「自分の写真」と「他の人の技術」を組み合わせると何かできないかと考え、しおりづくりを思いついたとのこと。都留市への移住を検討している参加者も今回のワークショップに参加し、「こんな感じなら、2部屋借りて夫婦で都留のサービス付き高齢者向け住宅に入るのもいいなあ。」と楽しそうにしていました。



これまでの経過

- 第1回つる知るツアー** 平成28年4月16日
サービス付き高齢者向け住宅建設予定地や、地元の方の暮らしぶりを紹介。テレビ取材も入りました。7組12名参加。
- 第2回つる知るツアー** 平成28年7月2日
道の駅の案内や大学、前回に引き続き地元の方を紹介。9組14名参加。
- 第3回つる知るツアー(BIGツアー)** 平成28年11月12日
中型バスを借り上げ、道の駅案内や農業体験などを実施。15組24名参加。
- 第4回つる知るツアー** 平成29年5月27日
道の駅の案内や大学、地元の方を紹介。9組12名参加。
- 第5回つる知るツアー** 平成29年12月2日
サービス付き高齢者向け住宅建設予定地や、地元の方の暮らしぶりを紹介。この回は「つるをつくる会」(36ページ参照)の方を対象として開催しました。7組9名参加。



Step 3

つるって知ってる？

「つる知るツアー」

東京からほど近く、富士山にも近い都留市。富士山・富士五湖観光をしたことがある方は、必ずといっていいほど都留市を通って富士山へ向かっています。「通ったことはあるけれど、覚えていない」「名前は聞いたことあるけどよく知らない」そんな都留市を良く知るための「つる知るツアー」。平成28年から移住を検討している方々を対象として定期的に開催しています。なんと、各回ともに参加した方の中から、都留市への移住を決断した方が出るといいう驚きのツアーです。ぜひ、皆さんも一度参加してみたいかがでしょうか。



ココロにささる つる知るツアーレポート

1 Start  市役所隣のエコハウスに集合し、オリエンテーションを終えたところで市内を案内します。基本的には車で各所を巡るツアーですが、お天気の日は少し歩いて、まちの雰囲気を楽しむこともできます。

2  東柱地区の長慶寺の湧水地で「梅花藻(バイカモ)」を観察。浅くてきれいな流水中にはえるキンポウゲ科の多年草で、5月下旬から7月下旬にかけ、直径1.5cmほどの梅の花に似た、ちいさな花を咲かせます。

3  都留市の観光拠点として平成28年11月にオープンした道の駅つるで昼食をとりまします。レストランでは本市ならではの特産品の味を楽しむことができるほか、併設されている農産物直売所では新鮮なお野菜やお肉、地元の食材で作られたお惣菜などを購入することができます。

4  道の駅つるに隣接している圃場で、本市の地域おこし協力隊の説明のもと、農業体験を行います。都会ではなかなか出来ない農業体験、この機会にチャレンジしてみるのはいかがでしょうか？

5  市の移住コンシェルジュを務めていらっしゃる地元住民の方のお宅へ訪問します。広い敷地を活用した家庭菜園や、この地での暮らしに関する様々なお話を聞く中で、本市での生活をより具体的にイメージしていただけるはずです。

6 Finish  素素な古民家も案内します。その後は再びエコハウスへ戻り、移住に向けての情報交換を行います。最後に、アンケートにご回答いただき、本ツアーは終了となります。公共交通機関でお越しの方は、最寄り駅までお送りします。